

2016年（第2期）
CSAJ スタートアップ支援事業
実施報告



2016年1月～12月

CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

目次

1.はじめに.....	4
2.CSAJ スタートアップ支援事業の概要と目的.....	5
3.実施体制.....	6
(1)実施体制図.....	6
(2)CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合.....	6
(3)運営委員会.....	7
(4)投資委員会.....	8
(5)諮問委員会.....	8
4.スタートアップ企業の支援実施概要.....	9
(1)全体スケジュール.....	9
(2)スタートアップ企業の募集.....	10
(3)事前審査、ヒアリング.....	12
(4)投資委員会にて決定した支援先.....	12
5.スタートアップ企業に提供した具体的な支援プログラム.....	13
(1)プロモーション活動支援.....	13
(2)先輩起業家等による定期セミナーの開催.....	14
(3)メンター陣による支援.....	15
(4)教育プログラムの提供（e-learning、集合研修等）.....	15
(5)契約書等のひながた等の提供.....	15
(6)相談窓口の設置.....	16

(7)コミュニティサイト等の設置.....	16
(8)ワーキングスペース・商談スペースの無償提供.....	16
(9)レンタルサーバの提供および技術支援.....	17
(10)バーチャルオフィスの紹介.....	18
(11)製品発表の場の提供.....	18
(12)CSAJ 準会員に登録、CSAJ の各活動を紹介.....	19
6.中間発表会（CEATEC JAPAN 2016）の開催.....	20
7.最終発表会（Demo Day 2nd）の開催.....	21
(1)開催概要.....	21
(2)発表企業 8 社のご紹介.....	23
(3)2015 年支援企業 5 社のご紹介.....	25
<参考：2015 年に支援先となったスタートアップ企業 5 社の詳細>.....	26
8.総括.....	28
資料 1 CSAJ スタートアップ支援事業の案内(2016 年募集要項).....	29
資料 2 CSAJ スタートアップ支援エントリーシート.....	33

1.はじめに

現在 CSAJ の中核を構成している会員企業の多くは、20 年前、30 年前はベンチャー企業であった。つまり、CSAJ は、成功したソフトウェア系ベンチャー企業が数多く集まっている団体であると言ってよく、かく言う私も株式会社オービックビジネスコンサルタントを創業したのは 40 年近く前のことである。このよう状況を踏まえ、CSAJ スタートアップ支援事業は、2015 年度から「起業家が起業家を育てる好循環」を創り、その中から『世界を変えるような革新的なソフトウェア』を生み出すことを目標とし、この趣旨に賛同する企業・個人が志を一つにして「CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合（略称：CSAJ ファンド）」を設置し、始めた事業である。

CSAJ ファンドは出資するだけでなく、起業家を育てることに重きをおいている。例えば昨年 9 月から 11 月にかけて私を含めた各メンターが、月 2 回ほどセミナー形式で自分たちの起業時に苦労した経験談や法務などの専門知識について講義しその要点を伝授した。同セミナーは、12 月に開催したデモデーで各出資企業の経営者に行われたインタビューを聴いても大変好評であったと知り、私も大変嬉しかった。この他にもメンター企業によるクラウドの開発環境や投資家説明会用 CSAJ 会議室等の無償提供、相談窓口を利用して申請困難な特許に対応してもらえる弁理士を紹介するなど色々な支援を行ってきた。

また、CSAJ ファンドでは追加出資は原則行わないこととしているものの、事業が順調に進捗し体制の強化のために増資の必要が出てきた場合、CSAJ 事務局がメンターに紹介して、メンター企業から個別に追加出資してもらった企業も数社あると聞いている。しまいには企業内部で生じたゴタゴタの仲裁的なことまで行った。ここまで「起業家が起業家を育てる」という精神を徹底しているファンドが他にあるだろうか。おそらく出資を受けている経営者の方々も、CSAJ ファンドには全幅の信頼をおき、自身に都合の悪い情報でも早めに CSAJ ファンドに伝えて相談にのってもらおうという好循環が回りだしていると思う。

投資実績も 2015 年度は 5 件、約 24 百万円を出資したが、2016 年度は 8 件、約 53 百万円、併せて累計 13 件、約 77 百万円となった。基本的には前半 5 年間で毎年 10 件程度、全体で 50 件程度の企業にシードマネーを供給する計画であり、今後も、『世界を変えるような革新的なソフトウェア』、特に政府が進める第 4 次産業革命に貢献するような製品、サービスを生み出すソフトウェア（IoT、ビッグデータ、AI など）の事業化を考えている企業に出資したいと考えている。このようなビジネスプランをもっている方は私もしっかり応援したし、是非 CSAJ ファンドに応募してほしい。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
CSAJ スタートアップ支援事業 運営委員会
委員長 和田 成史

2.CSAJ スタートアップ支援事業の概要と目的

(1)起業家が起業家を育てる仕組み

ベンチャー企業は経済を活性化させる重要な役割を担っている。それは米国の IT 系ベンチャー企業が米国経済を牽引している現状をみれば、疑問の余地はないだろう。シリコンバレーでは年間平均 1 万 7300 社が起業し、1 万 2,800 社が廃業している（このデータの出所は、“Silicon Valley Index 2012”で、数字は 1995 年から 2010 年の平均値）。もちろん、この起業数と廃業数の差、4,500 社がすべて成功して大企業に成長するわけではない。半ば死んだような状態で存在し続けるゾンビ状態になるベンチャー企業も少なくない。大企業に買収されるか、新規株式公開（IPO）してエグジットに成功する企業は、この 4,500 社の一部でしかない。しかし、その中には時価総額数十兆円の Google や Facebook が含まれている。

重要なことは、この膨大なチャレンジがあるからイノベーションが生まれ、世界を変えるソフトウェアが生まれてくるという点にある。もちろん、単純にチャレンジの数を増やせばよいというものではない。抜きん出た才能をもった人材を発掘し、起業を支援する仕組みが必要である。

米国にはスタートアップ・アクセラレータと呼ばれる組織がいくつも存在する。2005 年にわずか数万ドルで設立されたシリコンバレーの Y Combinator LLC もその一つで、オンラインストレージ・サービスの Dropboxなどを育て上げ、2010 年までに投資したベンチャー企業の評価額は数十億ドルになっている。スタートアップ・アクセラレータは、シード期のベンチャー企業に投資するだけでなく、起業家を教育・訓練する仕組みを持っており、起業経験者が起業家を育てるという好循環エコシステムの一部になっている。日本にもこうしたシード期のベンチャー企業に投資を行い、起業家を育てる仕組みが必要なのではないだろうか。

(2)ソフトウェアで世界に挑む –ソフトウェア分野におけるスタートアップを支援

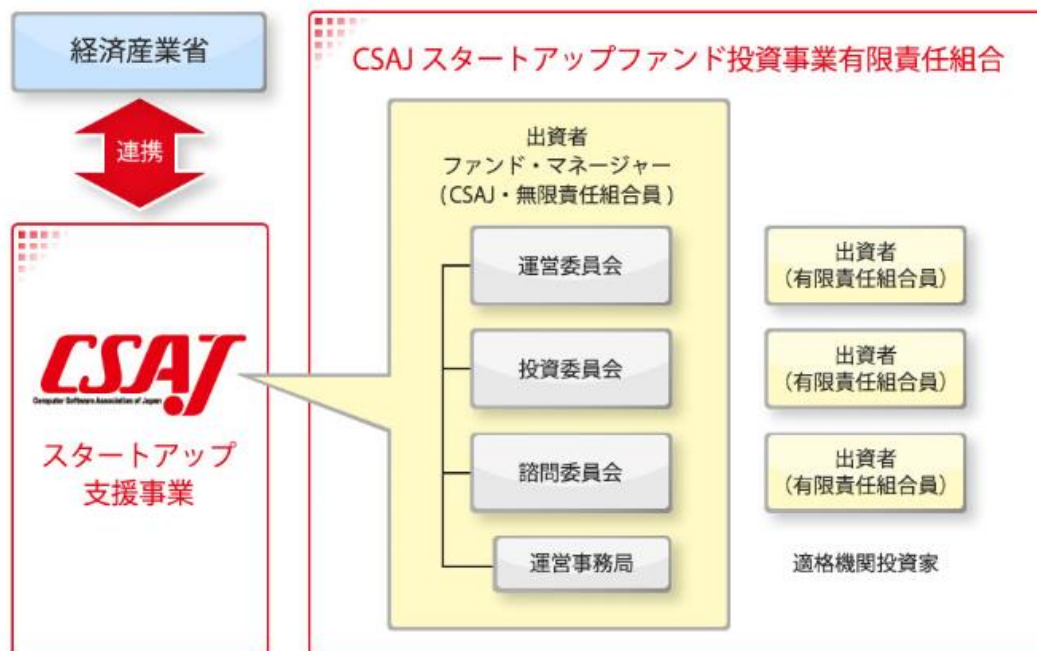
そこでCSAJでは、シリコンバレーのような「起業家が起業家を育てる好循環」を創り出し、そこから『世界を変える革新的なソフトウェア』を生み出すことを目的とし、ソフトウェアを中核とした技術系スタートアップを公募、選定し、出資を行うとともに、CSAJ会員企業の経営者等による経営指導、メンタリング、教育・訓練等を行う「CSAJスタートアップ支援事業」を2015年6月よりスタートした。

IT分野では、非IT分野と比べて、起業の必要資金が少なく事業化が容易だと言われている。特にソフトウェアのような知識集約型産業では、もっと多くのベンチャー企業が生まれも不思議ではない。そうしたチャレンジが増えることによって、世界を変えるイノベーションが生まれる可能性が高まることが期待できる。そこで、日本のソフトウェア産業の業界団体として30年の歴史を刻むCSAJは、そのポテンシャルを活かして、世界に挑むことのできる優れた才能を発掘し、ソフトウェア産業の次の30年をリードする新しい企業を育てる事業「CSAJスタートアップ支援事業」を開始した。

3.実施体制

CSAJスタートアップ支援事業は、以下の体制で実施した。

(1)実施体制図



(2)CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合

支援対象のスタートアップ企業に出資するため、2015年6月15日に組成した「CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(以下、「CSAJファンドという」)」においては、CSAJが無限責任組合員(以下「GP」という)の役割を担い、CSAJ内に「運営委員会」「投資委員会」「諮問委員会」をそれぞれ設置した。CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合の概要は以下の通り。

ファンド名称	CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合 (略称：CSAJファンド)
無限責任組合員(GP)	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
出資規模	2億8,500万円
組成日	2015年6月15日
存続期間	7年を想定
組成組合員	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(GP) 株式会社豆蔵ホールディングス 株式会社フォーラムエイト さくらインターネット株式会社 フリービットインベストメント株式会社 サイボウズ株式会社 株式会社コーエーテクモキャピタル キャピタル・パートナーズ証券株式会社(適格機関投資家) 株式会社コスモ・コンピューティングシステム 株式会社大塚商会 IOTスタートアップ株式会社 前川 徹 株式会社アイビス・キャピタル・パートナーズ

(3)運営委員会

CSAJ内に設置した「運営委員会」は、本事業の基本的な方針の決定、事業の運営管理、支援するスタートアップ企業の選定等を行った。運営委員会のメンバーは以下の通り。

和田 成史(委員長)	株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長/CSAJ名誉会長
荻原 紀男	株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長/CSAJ会長
青野 慶久	サイボウズ株式会社 代表取締役社長/CSAJ副会長
伊藤 裕二	株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長/CSAJ理事
襟川 恵子	株式会社コーエーテクモホールディングス 代表取締役会長/CSAJ名誉顧問
田中 邦裕	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長/CSAJ理事
清水 高	フリービット株式会社 取締役副社長
高間 徹	CSAJ理事
平野 高志	ブレイクモア法律事務所 弁護士/CSAJ監事
牛嶋 将二	ブレイクモア法律事務所 弁護士
湯川 抗	昭和女子大学 グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 教授
日野 和麻呂	株式会社オービックビジネスコンサルタント 開発部 部長
善方 正義	新日本有限責任監査法人 公認会計士
前川 徹	サイバー大学 IT総合学部 教授
笹岡 賢二郎	CSAJ専務理事

2016年は、計5回の委員会を開催し、主に以下の内容を検討した。

<委員会の開催>

第09回	2016年03月09日
第10回	2016年05月11日
第11回	2016年07月13日
第12回	2016年09月14日
第13回	2016年12月14日

<検討事項>

- 1)平成27年度CSAJスタートアップ支援事業について
 - ・2016年のスタートアップ支援事業の実施概要について
 - ・運営委員会メンバーについて
 - ・起業家の応募状況報告
 - ・投資契約書(案)について
 - ・起業家向け支援プログラムについて
 - ・中間発表会(CEATEC JAPAN)について
 - ・最終発表会(Demo Day)について
- 2)CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(略称：CSAJファンド)について
 - ・第2期CSAJファンド収支予算(案)について
 - ・第2期CSAJファンドの投資結果について
 - ・第3期CSAJファンドの年間計画(案)および予算(案)について
 - ・第3回キャピタルコールの実施について
 - ・適格機関投資家等特例業務、特例投資運用業務に関する法改正への対応について

(4)投資委員会

CSAJ内に設置した「投資委員会」では、応募されたスタートアップ企業から最終的な投資候補者を選定し、CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合に推薦した。投資委員会のメンバーは以下の通り。

荻原 紀男(委員長)	株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長／CSAJ会長
和田 成史	株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長／CSAJ名誉会長
青野 慶久	サイボウズ株式会社 代表取締役社長／CSAJ副会長
伊藤 裕二	株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長／CSAJ理事
田中 邦裕	さくらインターネット株式会社 代表取締役社長／CSAJ理事
清水 高	フリービット株式会社 取締役
前川 徹	CSAJ専務理事
アドバイザー	
松原 健二	株式会社セガネットワークス 取締役

※必要に応じて、アドバイザーや法務関係の専門家にも参加を依頼した。

2016年は、4回の委員会(臨時開催含む)を開催し、投資候補を選定が行われ、2016年に投資を決定した企業は8社となった。詳細は後述の通り。

<委員会の開催>

第03回	2016年01月13日
第04回	2016年05月11日(臨時開催・運営委員会)
第05回	2016年08月31日
第06回	2016年12月14日(臨時開催・運営委員会)

(5)諮問委員会

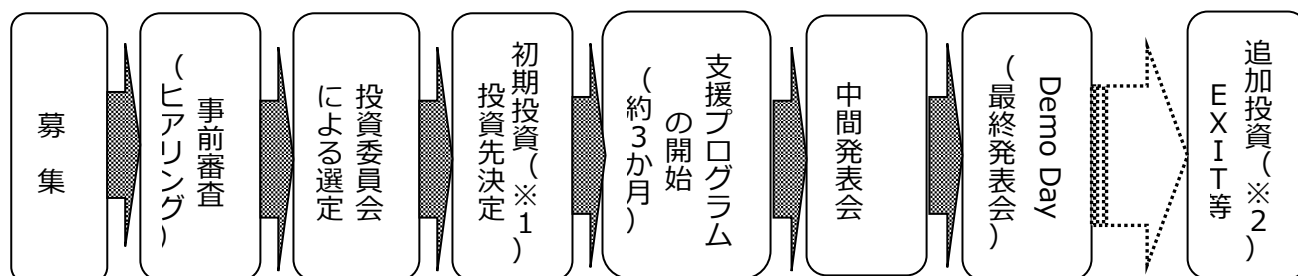
CSAJ内に設置した「諮問委員会」では、CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合契約に基づく取引等に関し、無限責任組合員等に意見を求められた場合など、必要に応じて対応した。諮問委員会のメンバーは以下の通り。

水谷 学	ピー・シー・エー株式会社 代表取締役社長／CSAJ筆頭副会長
筒井 豊春	キャピタル・パートナーズ証券株式会社 代表取締役社長 兼 CEO

4.スタートアップ企業の支援実施概要

「本気で日本のITベンチャーを育てる」をモットーに、CSAJ スタートアップ支援事業では、まずはスタートアップ支援を希望する企業の募集を行い、運営委員会および投資委員会で支援候補を選定し、最終的に投資委員会で投資候補として採択されたスタートアップ企業に対し、次のような支援プログラムを約3ヶ月提供し、その後、投資家に向けた発表会を実施し更なる成長を支援した。

<募集から投資までの流れ>

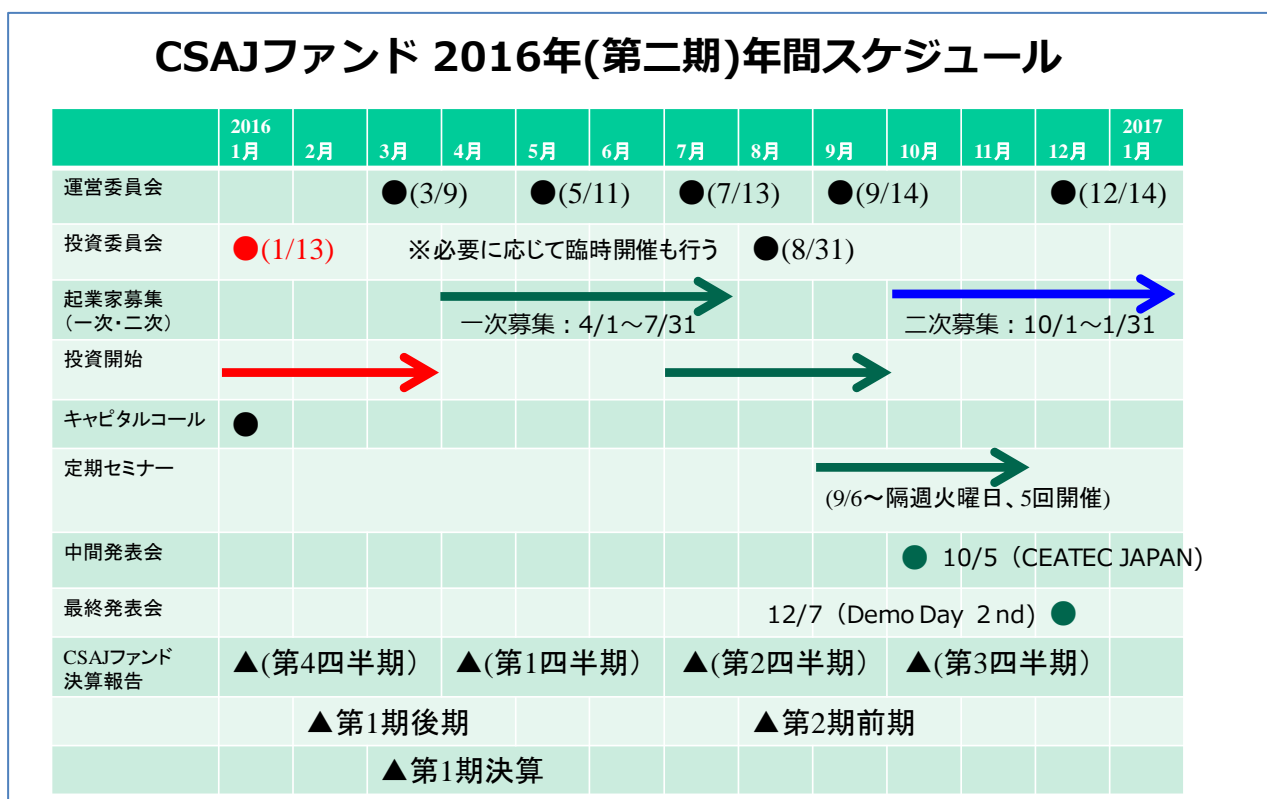


<CSAJ ファンドからの投資>

- ※1 シード期の初期投資 300万円～1000万円程度（取得株式：5～10%を想定）
- ※2 成長の期待できる企業への追加投資 1,000万円～5,000万円程度（取得株式比率は相談）

(1)全体スケジュール

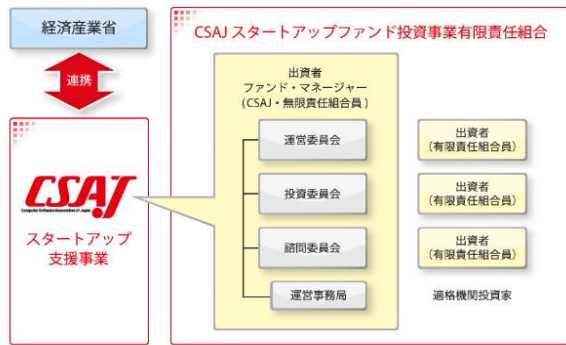
2016年のCSAJ スタートアップ支援事業は、以下のスケジュールで実施した。



<組織>

CSAJスタートアップの組織

米国では、古くはアップルコンピュータやマイクロソフト、最近ではAMAZONやFACEBOOKなど、ベンチャーとしてスタートアップし、大きな成長を遂げ、世界を代表する企業となる例が多くありません。これは創業者の才能だけでなく、企業を生み育てる環境が整っていることが大きく影響しています。日本では「起業人材の不足」、「スタートアップ支援の不足」、「飛躍的成長に向けた連携・資金の不足」等が足かせとなり、多くの才能が目の目をみすに埋没してしまわすケースが散見されます。CSAJでは、スタートアップ支援事業を推進する運営委員会を設置し、各種支援の企画・運営を行うとともに、スタートアップ起業家への投資を行う「CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合」を別途組織し、ITベンチャーのスタートアップを促進していきます。



<メンター陣>

 <p>有田 誠史 (委員長)</p> <p>(株)オービックビジネス コンサルタント 代表取締役社長 CSAJ運営委員(幹事長)</p>	 <p>森原 紀博</p> <p>(株)協栄ホールディングス 代表取締役社長 CSAJ役員</p>	 <p>青野 敏久</p> <p>株式会社アール 代表取締役社長 CSAJ副会長</p>	 <p>伊藤 周二</p> <p>(株)フォーラムエイト 代表取締役社長 CSAJ理事</p>
 <p>中野 祥博</p> <p>株式会社インターネット(株) 代表取締役社長 CSAJ理事</p>	 <p>清水 寛</p> <p>フリービット(株) 代表取締役社長</p>	 <p>清水 節子</p> <p>(株)コーエーエンターテインメント 代表取締役社長 CSAJ副顧問</p>	 <p>荒井 隆雄</p> <p>ブレイクホフ法律事務所 弁護士 CSAJ理事</p>
 <p>高田 健</p> <p>N.T.ソフトウェア株式会社 代表取締役 CSAJ理事</p>	 <p>高田 健</p> <p>聖隷女子大学 グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学級 教授</p>	 <p>日野有輝</p> <p>(株)オービックビジネス コンサルタント 代表取締役 CSAJ副会長</p>	 <p>牛嶋 周二</p> <p>ブレイクホフ法律事務所 弁護士</p>
 <p>藤川 敏</p> <p>サイバー大学 IT経営学部 教授 CSAJフェロー</p>	 <p>藤川 周二</p> <p>(一社)コンピュータソフトウェア協会 委員長</p>		

(3)事前審査、ヒアリング

2016年に行われたCSAJファンドのGP(CSAJ)による事前ヒアリングは、2015年の二次募集から2016年一次募集までに応募された15社を対象に行い、投資委員会に建議する14社を選定した。

- 2015年 二次募集期間 2015年10月1日～12月31日
エントリー数 6社
事前ヒアリング 6社
投資委員会建議 3社
- 2016年 一次募集期間 2016年4月1日～7月31日
エントリー数 9社
事前ヒアリング 8社(1社時期尚早とのことで辞退)
投資委員会建議 5社
- 2016年 二次募集期間 2016年10月1日～2017年1月31日
エントリー数 11社
※事前ヒアリング、投資委員会は2017年に実施

(4)投資委員会にて決定した支援先

2016年1月～12月に開催された第2回～第6回の投資委員会(臨時開催含む)では、事前審査で選定された14社から、以下の8社を新たな投資先として選定し、累計では13社への投資を行った。

(各社の詳細は後述を参照)

- FacePeer (フェースピア) 株式会社
- モビルス株式会社
- ミクロマクロリンク株式会社
- 株式会社umami (ウマミ)
- 株式会社円簿インターネットサービス
- 株式会社インサイト・プラス
- グリッドロー株式会社
- 株式会社ビブリオスタイル

※2015年より支援している5社は以下の通り。

- Bank Invoice (バンクインボイス) 株式会社
- 株式会社eBook Cloud (イーブッククラウド)
- 株式会社プレミアムアーツ
- 株式会社Manabelle (マナベル)
- 株式会社Mealthy (メルシー)

5.スタートアップ企業に提供した具体的な支援プログラム

2016年に新たな支援先となったスタートアップ企業8社には、以下の支援プログラムを提供した。

- (1)プロモーション活動支援
- (2)先輩起業家等による定期セミナーを開催
- (3)メンター陣による支援
- (4)教育プログラムの提供（e-learning、集合研修等）
- (5)契約書等のひながた等の提供
- (6)相談窓口の設置
- (7)コミュニティサイト等の設置
- (8)ワーキングスペース・商談スペースの無償提供
- (9)レンタルサーバの提供および技術支援
- (10)バーチャルオフィスの紹介
- (11)製品発表の場の提供
 - ・中間発表会：展示会「CEATEC JAPAN 2016」での発表の場
 - ・最終発表会：投資家向け製品発表の場（Demo Day 2nd）
 - ・その他（CSAJ アライアンスビジネス交流会での発表、関係団体等の委員会での発表）
- (12)CSAJ 準会員に登録、CSAJ の各活動を紹介

(1)プロモーション活動支援

新たに採択された8社のPRを含め、以下の通り実施した。

○CSAJ スタートアップ公式サイトへの採択企業のロゴ掲載

<http://www.csajstartup.com/>



○CSAJ スタートアップ支援事業採択についてのリリースを発信

- <http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20151225.html> (1社)
- <http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20160602.html> (3社)
- http://www.csaj.jp/NEWS/activity/startup/20161003_1.html (4社)

(2)先輩起業家等による定期セミナーの開催

先輩起業家による体験談等を紹介するセミナーを以下の通り定期的に開催し、終了後は、個別相談にも対応した。

- 会期：平成 28 年 9 月 06 日(火)～11 月 15 日(火) 全 6 回 (8:30～10:30)
- 会場：CSAJ 3F 会議室 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル



<質疑応答の様子>



<熱く語る先輩起業家の皆さん>

開催日時	プログラム・先輩起業家等登壇者
第 1 回 09 月 06 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムの説明(オリエンテーション) ・採択企業の紹介(自己紹介)、休憩 ・先輩起業家体験談 講師：荻原紀男氏 (CSAJ 会長) 株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長
第 2 回 09 月 27 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 講師：和田成史氏 (CSAJ 名誉会長) 株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長 ・教育プログラム 講師：平野高志氏(CSAJ 監事) ブレイクモア法律事務所 弁護士
第 3 回 10 月 18 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 講師：青野慶久氏 (CSAJ 副会長) サイボウズ株式会社 代表取締役社長 講師：伊藤裕二氏 (CSAJ 理事) 株式会社フォーラムエイト 代表取締役社長
第 4 回 10 月 25 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 講師：田中邦裕氏 (CSAJ 理事) さくらインターネット株式会社 代表取締役社長 講師：清水高氏 フリービット株式会社 取締役副社長
第 5 回 11 月 08 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・教育プログラム 講師：湯川 抗氏 昭和女子大学 グローバルビジネス学部 ビジネスデザイン学科 教授 講師：前川 徹氏 (CSAJ フェロー) サイバー大学 教授
第 6 回 11 月 15 日 (火) 8:30～10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・先輩起業家体験談 テーマ： 講師：襟川恵子氏 (CSAJ 名誉顧問) 株式会社コーエーテクモホールディングス 代表取締役会長 ・まとめ、DEMO DAY の準備

(3)メンター陣による支援

運営委員会メンバーがメンターとなって、スタートアップ企業への支援を個別に対応した。
また、500社を超えるCSAJ会員企業から、支援を希望する企業の紹介なども行った。

(4)教育プログラムの提供 (e-learning、集合研修等)

○ e-learning で提供する教育プログラム

新日本監査法人社のご協力により、以下のe-learningプログラムを投資契約締結後、期間限定無料で提供した。

主なコンテンツ：

- ・簿記会計入門
- ・簿記会計基礎
- ・原価計算入門
- ・退職給付会計
- ・減損会計のしくみ
- ・キャッシュフロー計算書
- ・税効果会計のしくみ
- ・金融商品会計
- ・リース会計入門
- ・法人税申告書
- ・人事マネジメントの基礎
- ・労務管理の基礎
- ・人材定着のポイント
- ・メンタルヘルスガイドライン
- ・ビジネスモデルの適法性チェック
- ・スタートアップが気をつけるべき法律のポイント
- ・M & A戦略と留意点
- ・個人情報保護法について
- ・企業不祥事と取締役の責任
- ・投資契約
- ・種類株式
- ・知的財産とは何か
- ・労働法基礎
- ・会社の管理
- ・経営戦略、計画策定
- ・企業価値評価の実務
- ・内部監査の基礎
- ・情報セキュリティの基礎
など

(5)契約書等のひながた等の提供

以下の契約書等のひながたを用意し、した。

2015年に作成され、Webサイトに公開されている各契約書等のひながたを紹介するとともに「第2回先輩起業家等による定期セミナー」において、平野弁護士(CSAJ 監事)による支援企業向けの説明も行った。

○掲載 Web ページ

<http://www.csaj.jp/activity/project/startup/support.html>

○掲載している書式等

- 会社設立にともなって決定すべき事項のリスト
 - ・ 株式会社用
 - ・ 合同会社用
- 定款のひながた
 - ・ 定款 雛型 (取締役会 あり)
 - ・ 定款 雛型 (取締役会 なし)
 - ・ 定款 雛型 (合同会社)
- 株主間契約
- 投資契約書
 - ・ シード・ラウンド用 (競合避止義務なし)
 - ・ シード・ラウンド用 (競合避止義務あり)
- 新株予約権割当契約書 (税制適格についての考慮なし)

(6)相談窓口の設置

以下の相談窓口を設置し、相談を受け付けた。

- 相談窓口メールアドレス startup-info@csaj.jp
相談内容に応じて、事務局より先輩起業家（メンター）および専門家の方々を紹介した。
- CSAJ の活動に協力をいただいている専門家の方々の Web を紹介
<http://www.csaj.jp/activity/support/consulting.html>

(7)コミュニティサイト等の設置

スタートアップ企業同士および事務局とのコミュニティを形成するための「コミュニティ広場」「コミュニティサイト」を用意し、支援期間中、活用された。

○コミュニティサイト

サイボウズ Live「CSAJ スタートアップ支援_コミュニティ」を用意し、起業家同士の情報交換、事務局からの案内などを掲載。

サイボウズ Live「CSAJ スタートアップ支援_コミュニティ」の画面



(8)ワーキングスペース・商談スペースの無償提供

各メンターの協力も受け、以下のワーキングスペース・商談スペースを無償で提供した。

○サイボウズ社の商談スペースの利用

サイボウズ社のオープンスペースを商談スペースとして提供。

サイボウズ株式会社 〒103-6028 東京都中央区日本橋 2-7-1 東京日本橋タワー 27 階

地図：http://cybozu.co.jp/company/info/map_tokyo.html

利用可能日時：平日 9:00～18:00（土・日・祝日、同社の休日は除く）



○フォーラムエイト社のセミナールーム、プレゼンテーションルームの利用

フォーラムエイト社のセミナールーム、プレゼンテーションルーム、中会議室の無償提供。

各ルームにはテレビ会議システム常設。また、ノートPC 20台の利用も可能。

株式会社フォーラムエイト 〒108-6021 東京都港区港南 2-15-1 品川インターシティ A 棟 21F

地図：<http://www.forum8.co.jp/forum8/showroom.htm#sr-tokyo>

利用可能日時：平日 9:00～18:00（土・日・祝日、同社の休日は除く）



○CSAJ 内ワーキングスペースおよび商談スペースの利用

先輩起業家による定期セミナー終了後から 17:00 まで、CSAJ 内の会議室を開放。その他の日程も、希望に応じて商談スペースを提供。

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6

赤坂グレースビル 3 階 or 4 階

地図：<http://www.csaj.jp/member/room.html>

利用可能日時：平日 10:00～18:00

（土・日・祝日、年末年始休暇、協会設立記念日を除く）



(9) レンタルサーバの提供および技術支援

さくらインターネット社の協力により、以下の通り同社のサービスおよび技術支援を無償（期間限定）で提供した。

【支援内容】

■ インフラ支援

クラウドサーバー「さくらのクラウド」 (<http://cloud.sakura.ad.jp/>) の無償提供

制限：スペックや台数の制限は一切なし。

■ 技術支援

対面 or ビデオ会議によるインフラ環境の技術コンサル

【期間】

出資確定より6ヵ月。

6ヵ月経過後は、相談の上、最大1年まで更新可能。

(10)バーチャルオフィスの紹介

さくらインターネット社の協力により、以下のとおりバーチャルオフィスの期間限定無償提供を紹介した。

■Joe's ビジネスセンター (<http://www.joes-office.com/>)

さくらインターネット社の子会社「Joe's クラウドコンピューティング」が運営している「バーチャルオフィスサービス」を、一定期間無償で提供。梅田・銀座・青山のいずれかの住所利用、郵便物・FAXの転送、会議室、電話転送サービス等の利用が可能。※具体的な内容については、応相談

Joe's ビジネスセンター (<http://www.joes-office.com/>)

Joe's バーチャルオフィスの例：東京・銀座



(11)製品発表の場の提供

スタートアップ企業の製品発表の場として、「中間発表会(CEATEC JAPAN 2016)」「最終発表(Demo Day)」の開催、そしてCSAJが主催するアライアンスビジネス交流会での発表、関係他団体等での発表など各方面での場の提供を行った。

○中間発表会(CEATEC JAPAN 2016) ※詳細は後述。

- ・会期：2016年10月5日
- ・場所：幕張メッセ(千葉)

○最終発表(Demo Day 2nd) ※詳細は後述。

- ・会期：2016年12月7日
- ・会場：東京ミッドタウン

○その他

- ・CSAJ アライアンスビジネス交流会での発表

CSAJでは、IT企業間で互いのビジネスパートナーを探索していただくためのビジネスマッチングの場を提供する「アライアンスビジネス交流会」を年に6回開催しており、CSAJスタートアップ支援事業で支援を受けている企業からも以下の通り発表が行われた。

02016年04月12日 モビルス株式会社

02016年06月14日 FacePeer 株式会社

02016年09月06日 株式会社円簿インターネットサービス

※2017年以降の発表企業も調整中。

- ・一般社団法人東京都情報産業協会(略称：IIT)ニュービジネス委員会(略称：MB委員会)への参加
IIT/NB委員会では、新たなビジネスモデルに対し、会員企業が新事業に積極的に取組めるよう事例の紹介や提供方法、ノウハウなどを支援し、さらには、時代の潮流に沿った新たな取組みを紹介するという目的をもって活動しており、この度、CSAJ スタートアップ支援事業で支援を受けている各社の発表の機会を設けていただき、以下の通り発表が行われた。

2016年08月24日 プレミアムアーツ、umami

2016年11月16日 モビルス、FacePeer

2016年12月19日 円簿インターネットサービス、グリッドロー

※2017年以降も、継続して発表予定

(12)CSAJ 準会員に登録、CSAJ の各活動を紹介

スタートアップ企業がCSAJ 準会員として登録することで、CSAJ の各種活動への参加を可能とした。CSAJ 準会員として協会活動に参加し、各種情報収集や会員企業様との人脈拡大などに利用された。

○CSAJ 入会のご案内

→ <http://www.csaj.jp/nyukai/index.html>

6.中間発表会（CEATEC JAPAN 2016）の開催

2016年に新たに支援を開始したスタートアップ企業8社の中間発表会として、CEATEC JAPAN2016のカンファレンスセッションにおいて各社の製品、事業概要等について紹介した。

開催日：平成28年10月5日（水）13:30-15:00

会場：幕張メッセ国際会議場

聴講：143名

はじめに、経済産業省商務情報政策局情報処理振興課 滝澤課長よりご挨拶として、前職であるNEDOシリコンバレー事務所所長として米国シリコンバレーに在住していた当時のことやスタートアップ企業に期待していることなどをお話しいただき、その後、笹岡専務理事よりスタートアップ支援事業の概要について説明が行われました。

続いて、2016年に支援を開始したスタートアップ企業8社から、製品概要について説明が行われました。

■発表したスタートアップ企業8社

- ・FacePeer（フェースピア）株式会社
- ・モビルス株式会社
- ・マイクロマクロリンク株式会社
- ・株式会社umami（ウマミ）
- ・株式会社円簿インターネットサービス
- ・株式会社インサイト・プラス
- ・グリッドロー株式会社
- ・株式会社ビブリオスタイル



冒頭挨拶：経済産業省 滝澤課長



事業説明：CSAJ 笹岡専務理事



聴講者の皆さん



製品を発表された8社の皆さん

7.最終発表会（Demo Day 2nd）の開催

(1)開催概要

－第2回目となる投資家向け発表会を開催－

CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合と一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)の共催で、「CSAJ Startup Demo Day 2nd」を東京ミッドタウンにて12月7日に開催した。

当日は、第1期第二次(平成27年10月)以降の募集において応募のあった14社の中から選ばれた8社のスタートアップ企業の事業内容、製品概要の発表と、懇親会場のデモブースにおいて、同8社に第1期第一次で採択された5社を加えた13社の展示を行った。

会場では、ソフトウェア系スタートアップ企業への投資等を行うベンチャーキャピタル(VC)、事業会社のベンチャー投資部門の担当者、CSAJ スタートアップ支援事業のメンターなどの関係者を含め100名を超える方々が参加し、経済産業省商務情報政策局情報処理振興課の滝澤課長の基調講演の後、支援対象として選定された8社によるプレゼンテーション(事業紹介・提案)と質疑応答が行われ、その後、懇親会の会場内に設置されたデモブースでも活発な質疑応答が行われ、盛況のうちに終了することができた。

主 催	一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合	
後 援	経済産業省 独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 (JVCA) 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター (VEC)	
日 時	2016年12月7日(水) 14:30~19:00	
聴 講	88名	
会 場	東京ミッドタウン タワー4F カンファレンス Room7	
主催者挨拶	CSAJ 会長 荻原紀男(株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役社長) 自社も初めて投資を受けてから16年が経過していること、IoTやAIが全産業を横串にして発展することを引き合いに、すぐにリターンを求めるだけでなく、じっくり育てることがポイントである旨、ご挨拶をいただきました。	
基調講演	IT産業の課題と政策展開について 講師：経済産業省 商務情報政策局 情報処理振興課課長 前 NEDO シリコンバレー事務所 所長 滝澤 豪氏 概要：自動運転車や観光、公共、インフラ、医療などの様々な社会課題をIoT・ビッグデータ・AIが解決する可能性と脅威、第四次産業革命に直面する日本の現状と変革について	

プレゼンテーション

スタートアップ企業のプレゼンテーション

概要：CSAJ ファンドからの投資が決まったスタートアップ企業より、各社の製品・サービスに関するプレゼンテーションを実施しました。

- ・マイクロマクロリンク株式会社
- ・株式会社インサイト・プラス
- ・株式会社 umami
- ・株式会社円簿インターネットサービス
- ・グリッドロー株式会社
- ・株式会社ビブリオスタイル
- ・FacePeer 株式会社
- ・モビルス株式会社



懇親会

8社のプレゼンテーション終了後、スタートアップ企業各社の製品・サービスを実際にご覧いただくデモブースを用意した懇親会を開催、発表後の質疑応答では確認しきれなかった製品の動作や各社のマネタイズなど、参加者からの積極的な質問に各社が対応しました。

また、昨年の支援企業5社も資料配布やデモブースを設け、昨年に引き続き自社の商品を紹介しました。

- ・株式会社 Manabelle
- ・株式会社 Mealthy
- ・株式会社 eBook Cloud
- ・Bank Invoice 株式会社
- ・株式会社プレミアムアーツ



(2)発表企業 8 社のご紹介

	マイクロマクロリンク株式会社	http://e-fu.org/
<p>楽譜と音楽のシンクロ技術のパイオニア、マイクロマクロリンク株式会社。独自のシンクロ技術である「E譜テクノロジー（読み方：いーふテクノロジー）」を核とした、システム & アプリケーション開発、教材開発、ビデオ制作等を行っている。2016年5月に、"Music Meta Library（通称：ミュージブ）" を発表。</p>		
	<p>代表 原岡 和生氏</p> <p>事業プログラムで非常に多岐にわたる企業の方々と交流をすることができました。月に一度、報告をさせていただきましたが、StartUp 時に曖昧になりがちなスケジュール管理・マイルストーン設定という意味で非常に有効でした。また、バーチャルオフィス等のサポート体制が充実していました。一宿一飯の恩義、という古めかしい言葉で恐縮ですが、CSAJ 様に如何に御恩返しするか、という義務と Motivation が生まれました。「CSAJ スタートアップ支援プログラム」という輪廻に参加し、Main Player になれば、と希望いたします。</p>	
	株式会社インサイト・プラス	http://www.insight-plus.jp/
<p>2011年1月にオンライン・パフォーマンス・マーケティング事業を運営する現リンクシェア・ジャパンの創業メンバーを中心に設立した、小売店やメーカー等の課題をインターネットとスマートフォンアプリを用いて解決する、テクノロジー・サービス企業です。</p>		
	<p>代表取締役社長 八木 岳郎氏</p> <p>名だたる経営者の生の体験談をお伺いできたこと、成功されている方々であっても、紆余曲折あり、相当な挫折と苦勞を味わったことは、自分たちが厳しい局面を乗り越えるうえでも精神的な支えと参考になります。素晴らしいプロダクトをお持ちの皆さまと同じ舞台上でプレゼンさせていただき、大変光栄です。今後は、世の中の役に立つプロダクト・サービスを提供し、その対価で適正な利益を継続的に創出し、その過程で上場したいと考えております。</p>	
	株式会社 umami (ウマミ)	http://www.umami.global/
<p>飲食店での料理メニューの多言語化や母国語での簡単注文、クーポン発行による集客、SNS 機能による口コミ拡散等の機能を提供するインバウンド対策アプリを展開し、2015年4月のスタート以降、約 250 店舗の飲食店が本サービスを導入しています。株式会社 umami は、IT を活用した本アプリを通して、訪日外国人観光客への対応をトータルで支援しています。</p>		
	<p>CEO 高橋 和久氏</p> <p>先輩起業家からのセッションを通じて、自分たちのビジネスモデルに置換え、客観的に見つめなおすことができたところや、襟川会長とのつながりもでき、コーエーテック様から出資がおりたこと、特にこの2点が支援プログラムを通じて当社が得たことです。また、当社のサービスを知っていただく良い機会になりました。今後は、サービス内容を充実化させるとともに、大手との協業により、ビジネス事業者との契約及びインバウンドユーザーの獲得に力を入れていきます。</p>	
	株式会社円簿インターネットサービス	http://yenbo.co.jp/
<p>日本中の中小零細企業、個人事業主の皆様が、ワンストップで必要な情報、業務ソフトを手に入れることができるビジネスポータルサイト「円簿クラウド」を通じて、日本を支える事業者の皆さんに、ますます元気になっていただける環境構築を目指してまいります。</p>		
	<p>代表取締役 吉田 直幸氏</p> <p>メンターの経営者の方にお話を直接お聞きできたのは、大変勉強になりました。また同時に、業界でこれだけ著名な方々がどこの後援会より丁寧にそして詳しくお話しいただくのは、金銭的な評価できないほど価値のあるものであったと思います。VC の方だけではなく業界の関係者の方が多く出席していただいているので、その後いくつかお話をいただき現在も協議させていただいています。経営計画で表現させていただいているサービスを提供させていただくのが当社の使命だと考えています。この事業を成功させることに全力でこれからも取り組んでいきます。</p>	

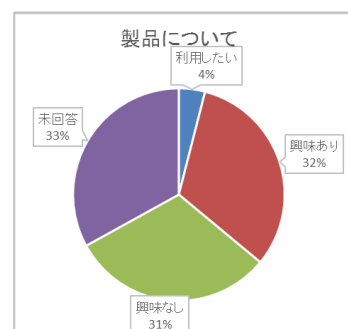
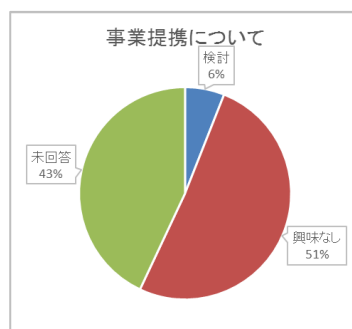
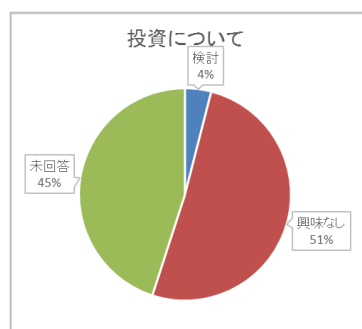
	グリッドロー株式会社 https://gridrow.com/site/ja/ 弊社ではソフトウェア設計や開発をサポートするシステムを開発しています。現在、斬新な操作性と軽量動作のUML 描画ツール「Gridrow (グリッドロー)」を弊社 Web サイトにて公開中です。さらに、今後ソフトウェア設計をキレイに保つための Web サービスを展開予定です。	
	代表取締役 石田 祐介氏 弊社のサービスはソフトウェアエンジニア向けの専門性が高い分野となっています。そのため、専門外の方に説明しても、なかなか理解していただけなかった状況が続いていました。一方、CSAJ はソフトウェアの専門家の集団なので、的確なアドバイスを頂くことができました。その点が非常に心強く、良かったです。また、これだけ多くの方の前でプレゼンできたのは、非常に貴重な機会でした。今後、弊社のサービスが世界中の人々に認知され、利用されるという状況を作り上げたいと思います。そして、エンジニアがもっと生産的にのびのびと活躍できる社会を作り上げる一端を担えればと思っています。	
	株式会社ビブリオスタイル http://vivliostyle.com/ja/ ビブリオスタイルは Web の技術を用いて高度な印刷を実現する組版エンジンをつくる会社です。Web と印刷の融合で真のワンソース・マルチユースを実現し、高度な日本語組版に対応する組版エンジンを開発することで、世界中どこでも使える製品づくりを目指しています。	
	代表取締役社長 石田 智之氏 ふつうだと接点のない大企業トップの方々とのコミュニケーションができ、創業時の苦労話など大変参考になりました。とくに法務のお話は海外企業との契約に役立ちました。実務直結の非常にありがたいプログラムでした。投資家に響くようなプレゼンはどう作るべきか、これを深く考えることで事業を見直す機会となりました。今後は製品の質だけでなくストーリーも魅力あるものとし、広く世界中で利用できるものづくりを進めていきます。	
	FacePeer (フェイスピア) 株式会社 https://www.face-peer.com/ 「誰もが安心できる Face to Face のコミュニケーションをもっと手軽に」というミッションの下、WebRTC(*)を使った Web 上での Face to Face コミュニケーションプラットフォーム『FaceHub』を提供しています。*WebRTC : Web Real-Time Communications の略。Web ブラウザにプラグインを追加することなく、Web ブラウザ上でリアルタイムコミュニケーションを可能にするオープンフレームワークのこと。	
	代表取締役社長 多田 英彦氏 スタートアップ支援事業を通じて良かった点は、参加者みなさまに対して弊社のビジネスを発表できた点、HP、も含めたアピールの場を提供頂いた点が挙げられます。そして、Demo Day に参加し、弊社のビジネスモデルに対して少なからず共感をいただけた方がいらっしまった点です。今後の夢としてはあの時にあの企業に投資していれば.....と VC から思われる企業めざしてがんばります。	
	モビルス株式会社 http://www.mobilus.co.jp/ モビルスは大手キャリアや Sier 企業にも採用実績のあるコミュニケーションプラットフォームの提供と、それを利用したアプリケーションの開発及び販売を行う企業です。人と人、人とモノをモバイルファーストでかつリアルタイムに繋ぐソリューションを提供します。	
	代表取締役社長 石井 智宏氏 熟練の先輩経営者からの経験に基づくアドバイスを多数頂けると共に、同様に事業立ち上げを行っているスタートアップ企業の経営者達との交流から刺激を受けることが出来ました。Demo Day では多くの投資関係者を前にしたプレゼンテーションに少々緊張しましたが、より広く投資機会の検討を頂ける機会を得たことに感謝しております。2017 年はモビルスにとって軸となるビジネスモデルの確立を目指す年となります。コンタクトセンターマーケットにおけるシェア No.1 を獲得する基礎を作りたいと考えます。	

(3)2015 年支援企業 5 社のご紹介

Bank Invoice (バンクインボイス) 株式会社	電子請求書のクローズド型ビジネス SNS を提供
株式会社 eBook Cloud (イーブッククラウド)	MCM ソリューション(モバイルコンテンツ管理)、カタログアプリのプラットフォーム提供事業
株式会社プレミアムアーツ	マルチプラットフォーム 3D グラフィックエンジンとハイクオリティ拡張現実 (AR) システム
株式会社 Manabelle (マナベル)	スキマ時間を利用したプログラミング学習支援アプリ【codebelle】を提供
株式会社 Mealthy (メルシー)	肥満を解消できる外食・中食検索サービス

○当日の聴講者アンケートで頂いた主な意見は以下の通り。

- ・社長さんのキャラクターが良い。話も上手い。
- ・QA 対応が丁寧でわかりやすい。
- ・事業ドメインがわかりやすい。
- ・個人事業主向けとしてはとても面白いと思う。
- ・使えるアプリで仕事にもつかえる。
- ・デモを行いながらのプレゼンでわかりやすい。
- ・とても良い構成のお時間でした。メンターの質問も勉強になりました。
- ・ターゲットが明確で良い。
- ・面白いサービスだと思う。



「CSAJ Startup Demo Day 2nd」終了後、会場で収集したアンケート結果をもとに、8 社に興味を持った VC との橋渡しを行い、各社が個別に訪問するなど、積極的な活動を行いました。



今後の成果を期待しているところです。



また、「CSAJ Startup Demo Day 2nd」実施記録として以下の Web にて終了報告と当日のビデオ映像を掲載しておりますのであわせてご参照いただければ幸いです。



<http://www.csaj.jp/activity/project/startup/demoday.html>


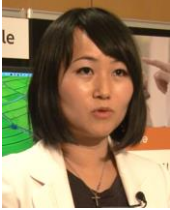
<参考：2015年に支援先となったスタートアップ企業5社の詳細>



2015年の支援先5社の会社・製品概要、CSAJ スタートアップ支援を受けての代表者コメント。

	株式会社 eBook Cloud (イーブック クラウド)
	http://www.ebookcloud.jp/
	製品名：カタログクラウド/アプリワン
<p>企業・製品概要： 「カタログクラウド」は、epub ビューアを標準搭載した、他社にはないMCM(モバイルコンテンツ管理)です。ドキュメント社内共有、営業ツール、ペーパーレス会議等で、業務効率化、費用削減を実現するタブレットのビジネス活用アプリのクラウドサービスです。「アプリワン」は、カタログ、動画、プッシュ通知、GPS、iBeacon などアプリならではの機能を標準搭載し、プログラムの知識なしで高性能なアプリを簡単に作成できるクラウドサービスです。</p>	
	<p>代表取締役社長 稲垣 雄輝氏 CSAJ のスタートアップ事業に採択された株式会社 ebook cloud です。弊社は電子ブックソリューションを基に epub ビューアを標準搭載することで他社にはない差別化された MCM(モバイルコンテンツ管理)ソフトの開発会社です。CSAJ ならではの起業経験を持つ現役経営者等による経営指導、教育は弊社にとって非常に有意義で今後の発展への契機になったと感じています。スタートアップ企業に対する資金提供だけでなくきめ細やかな援助に感謝しています。</p>

	Bank Invoice 株式会社 (バンク インボイス)
	https://www.bankinvoice.com/
	製品名：Bank Invoice
<p>企業・製品概要： Bank Invoice は、請求書原本を Email や PDF を使わずに電子取引するクローズド型ビジネス SNS です。受領する請求書はペーパーレス化できないという問題を、今までにない「電子化した原本」を送信者と受信者で共有するしくみを構築することで解決します。同時に、経理業務の95%をなくします。</p>	
	<p>代表取締役社長 手島 太郎氏 記念すべき第1回目の startup 事業採択企業となりましたこと、大変光栄です。私は企業の経理でした。経理業務は請求データを企業間で紙により伝達することが前提です。今のソフトウェア技術なら知識と経験で、たった数名でこの世界共通の前提を変え、必然として新しいやり方を創れると信じます。この醍醐味を経験できるのは貴協会のご支援のおかげです。それをしっかりと実現し、貴協会に貢献できるよう邁進してまいります。</p>

	株式会社プレミアムアーツ
	http://www.premiumartsinc.com/
	製品名：LiveAR
<p>企業・製品概要： ライブイベントからテレビ生放送、サイネージまで、あらゆるイベントや用途に対応可能な、世界で唯一のリアルタイム AR ソリューションです。実写映像にリアルタイムでハイクオリティ 3DCG のキャラクターやエフェクトを合成することができ、高精度なカメラトラッキング技術で、素早いカメラワークにも CG が同期します。</p>	
	<p>代表取締役社長 山路 和紀氏 LiveAR 事業をご採択いただき、誠にありがとうございます。本プログラムは、出資以外の支援策が充実している点にとっても魅力を感じております。ソフトウェア産業は、日本発でグローバルで成功することが、とても難しく、様々な課題を認識しております。協会の皆さまと共に、グローバルでの成功を目指して課題解決に取り組んでいこうと決意しております。元々、コンテンツ業界に身を置いていたので、業界慣習については、日々発見の毎日です。しかし、同じ IT 技術をベースにしております。業界を超えて技術を融合し、新たなサービスの構築に努力してまいります。なにとぞ、よろしくお願い申し上げます。</p>

	株式会社 Manabelle (マナベル)
	http://manabelle.jp/
	製品名：アプリ開発者育成アプリ マナベル (Manabelle)
<p>企業・製品概要： 主婦が子育てと両立しながら、スキマ時間で学べる・仕事につなげる・輝けるように支援するサービスです。当アプリでは「アプリ開発者」を養成することを目的とし、プログラミング未経験者でも、【場所や時間的な制約がなく】学べ、学ぶだけではなく学習成果を【可視化】し、仕事に挑戦ができる【お仕事マッチング】まで包括しています。</p>	
	<p>代表取締役 小林 コトミ氏 私共 Manabelle は、まだプロダクト作成中での応募でしたが、採択していただき、その結果として、当初立てていた計画よりも、スピード感を持って取り組むことができています。今回このようなすばらしいチャンスを頂き感謝しております。今後ともご支援を頂きながら、全力をもって取り組んでまいりたいと考えております。</p>

	株式会社 Mealthy (メルシー)
	http://mealthy.me/
	製品名：Mealthy
<p>企業・製品概要： Mealthy は、日々多忙なビジネスパーソンをターゲットに、1 タップで徒歩 5 分以内の低カロリーで安価な好みの食事を検索できるサービスです。“食品検索のための日本最大のデータベース および誰もが簡単に実行できる操作性の構築”をした点が本サービスの独創性となっています。</p>	
	<p>代表取締役社長 鈴木 勝之氏 株式会社 Mealthy は食事による健康管理の WEB サービスを提供しており、人々の食事の購買行動を変革します。そのような文化の変革を目指すスタートアップの創業期という状況のなかで、事業への期待を受けて採択をいただきました。CSAJ の支援により、変革のスピードを加速させ、誰もが自然と生活習慣病の予防を実行できる社会を創造していきますので、協業可能な企業がありましたらご支援のほど宜しくお願い致します。</p>

8.総括

2015年に経済産業省より受託した『平成26年度補正「先端課題に対応したベンチャー事業化支援等事業（ITベンチャーのスタートアップ促進事業）」の結果を受け、CSAJでは、2015年6月に組成したCSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合（CSAJファンド）と協力し、CSAJスタートアップ支援事業を2016年も継続して実施した。

2016年は、CSAJファンドの2期目として、CSAJスタートアップ支援事業の運営委員会・投資委員会と連携し、スタートアップ支援企業の募集から投資、各種支援等の作業・イベントはおおむね順調に実施することができた。以下は、事業実施の概要である。

- 1) 2015年に組成したCSAJファンドでは、2016年に1月末まで有限責任組合員（LP）を募集し、2016年1月に1社新規加入した。その結果、CSAJを含む13組合員（企業・団体・個人）で組織され、出資約束金額は2.85億円となった。
- 2) CSAJファンドは、金融商品取引法による適格機関投資家等特例業務にしたがってCSAJが無限責任組合員（GP）となって投資事業有限責任組合を2015年6月に組成したが、2016年8月の金融商品取引法の改定に伴い、無限責任組合員の全役員への届け出が必要となり、CSAJ理事役員への協力を仰ぎ、無事に届け出を完了した。
- 3) 2016年(第2期)のスタートアップ企業の募集は、CSAJスタートアップ支援事業公式サイトにて行い、一次募集では9社、二次募集では11社の応募があり、2015年(第1期)の応募（一次募集：15社、二次募集：6社）とあわせた総数は41社となった。
- 4) 2016年に開催した投資委員会では、合計8社への投資を決定し、2015年の投資決定企業(5社)を合わせると13社となった。
- 5) 投資を決定したスタートアップ企業を育成するため、支援企業の経営者を対象として先輩起業家等による定期セミナーを6回開催（9月～12月）した。その他、e-learningによる教育プログラムの提供、契約書等のひながたの提供、相談窓口の設置、コミュニティサイト等を設置、ワーキングスペース・商談スペースの無償提供、レンタルサーバの提供と技術支援、バーチャルオフィスの紹介等の各種支援プログラムを提供した。
- 6) 10月に幕張メッセで開催されたCEATEC JAPAN 2016において中間発表会を実施し、スタートアップ企業8社がプレゼンテーションを行い、143名の聴講者には大変好評を得ることができた。
- 7) 12月7日にベンチャーキャピタル(VC)、事業会社のベンチャー投資部門などの関係者を集めDemo Day 2ndを開催し、88人の来場により大変盛況な会となり、今後の追加投資が期待されている。
- 8) 第2期第二次募集で応募があった11社の事務局によるヒアリングは、2017年より実施され、その後、投資委員会での審議を経て、投資を決定する。
- 9) 第3期は、2017年4月より募集を開始し、本事業を継続する。

以上

資料 1 CSAJ スタートアップ支援事業の案内(2016 年募集要項)



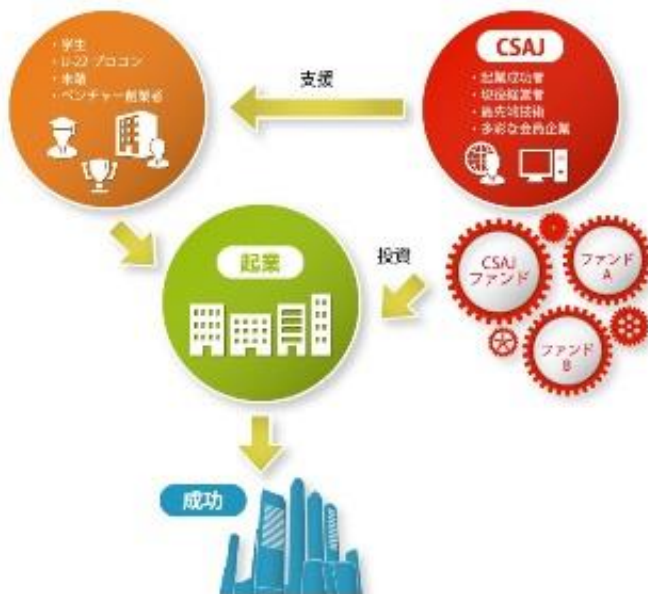
CSAJ Startup

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)では、ソフトウェア分野での起業成功者が多数存在する特色を生かし、ソフトウェア開発で起業を図るスタートアップに対して各種支援を行う「CSAJスタートアップ支援事業」は、2015年6月にスタートしました。

CSAJスタートアップ支援事業とは

CSAJがソフトウェアを中核とした技術系スタートアップを公募・選定し、出資を行います。あわせて、起業経験を持つ現役経営者等による経営指導、メンタリング、教育・訓練等充実した支援体制で、革新的なソフトウェアを生み出すスタートアップ企業をバックアップします。

また、本事業の運営開始に伴い、出資面で支援する「CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(以下「CSAJファンド」)」を新たに設置いたしました。「CSAJスタートアップ支援事業」で発掘・育成された起業家には、「CSAJファンド」から、シード期の少額出資と成長の期待できる企業への多額出資の2段階での投資を予定しております。



目的

「世界を変える革新的なソフトウェア」を生み出すため、シリコンバレーのような「起業家が起業家を育てる」好循環を日本に創り出す。

スローガン

本気で日本のITベンチャーを育てる

支援対象・主な支援内容

◇支援対象

ソフトウェアを中核とした技術系スタートアップ企業またはチーム

◇主な支援内容

教育・訓練プログラムの提供、契約書等のひな形提供、相談窓口の設置、コミュニティサイト・広場の提供、先輩起業家等による定期セミナー開催、製品発表の場の提供、等

組織／支援体制

◇一般社団法人コンピュータソフトウェア協会／CSAJファンド無限責任組合員

スタートアップ支援事業

運営委員会(委員長:和田成史 CSAJ名誉会長)

投資委員会(委員長:萩原紀男 CSAJ会長)

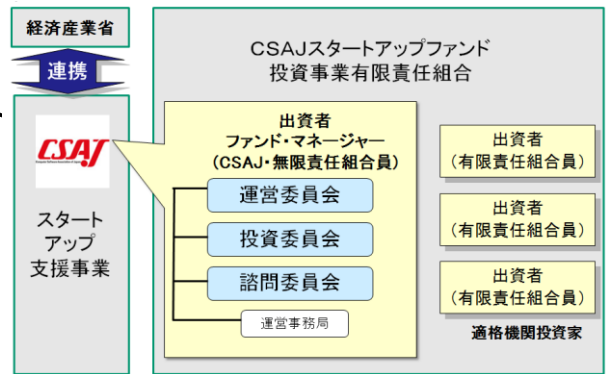
諮問委員会

◇CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(略称:CSAJファンド)

無限責任組合員、有限責任組合員、有限責任組合員
(適格機関投資家)

◇経済産業省

起業家を目指すIT人材のコミュニティを構築し、先輩企業家等によるスタートアップ支援が、革新的なベンチャー企業の創出に有効であることを実証する「経済産業省の平成26年度補正予算事業「ITベンチャーのスタートアップ促進事業」と連携



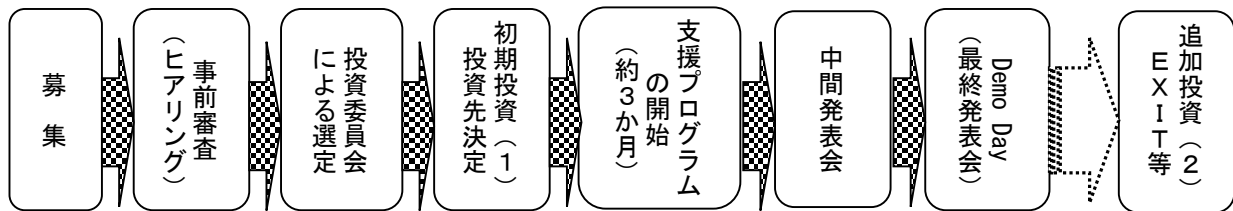
スタートアップ企業の募集

◇募集期間(2016年) 一次募集 2016年04月01日～2016年07月31日

二次募集 2016年10月01日～2017年01月31日

◇エントリー方法 CSAJスタートアップ公式サイトより、エントリーシートをダウンロードし、必要事項を記載の上、CSAJ事務局に提出

募集から採択、投資開始、教育(支援プログラム)、発表までの流れ

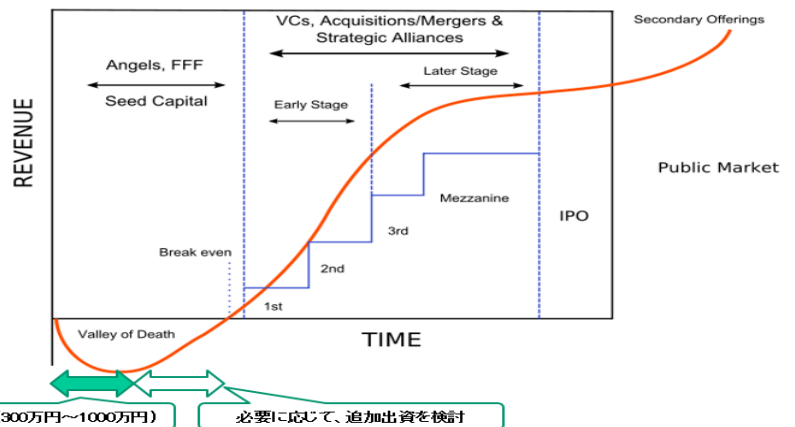


CSAJファンドからの投資

(1)シード期の初期投資
300万円程度を想定
(取得株式:5～10%を想定)

(2)成長の期待できる企業への追加投資
1,000～5,000万円を想定
(取得株式比率は相談)

投資のタイミング



MENTOR



和田 成史 (委員長)

(株)オービックビジネス
コンサルタント
代表取締役社長
CSAJ名誉会長(前会長)



萩原 紀男

(株)豆蔵ホールディングス
代表取締役社長
CSAJ会長



青野 慶久

サイボウズ(株)
代表取締役社長
CSAJ副会長



伊藤 裕二

(株)フォーラムエイト
代表取締役社長
CSAJ理事



田中 邦裕

さくらインターネット(株)
代表取締役社長
CSAJ理事



清水 高

フリービット(株)
取締役副社長



襟川 恵子

(株)コーエーテクモホールディングス
代表取締役会長
CSAJ名誉顧問



平野 高志

ブレークモア法律事務所
弁護士
CSAJ監事



高間 徹

CSAJ理事



湯川 抗

昭和女子大学
グローバルビジネス学部
ビジネスデザイン学科
教授



日野和麻呂

(株)オービックビジネス
コンサルタント
開発部 部長
日本RA(株) 取締役



牛嶋 将二

ブレークモア法律事務所
弁護士



前川 徹

サイバー大学
IT総合学部 教授
CSAJフェロー



笹岡 賢二郎

(一社)コンピュータソフトウェア協会
専務理事

さらに、約500社の会員を持つ「CSAJ」がサポート



CSAJスタートアップ支援企業

CSAJスタートアップ支援事業で採択された企業をご紹介します。



Bank Invoice 株式会社



株式会社 eBook Cloud



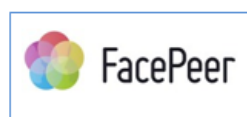
株式会社プレミアムアーツ



株式会社 Manabelle



株式会社 Mealthy



FacePeer 株式会社



モビルス株式会社



マイクロマクロリンク株式会社



株式会社 umami



株式会社円簿インターネットサービス



株式会社インサイト・プラス



グリッドロー株式会社



株式会社ビブリオスタイル



■各社の詳細は、Webサイトをご参照下さい。⇒
http://www.csajstartup.com/#startupresults_block

CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合

ファンド名称 CSAJスタートアップファンド投資事業有限責任組合(略称:CSAJファンド)

無限責任組合員(GP) 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会

出資規模 2.85億円

出資期間 5年を想定

ファンド存続期間 7年を想定 (最大3年まで期間を延長する可能性あり)

主な組成投資家 (株)豆蔵ホールディングス、(株)フォーラムエイト、サイボウズ(株)、(株)コーエーテクモキャピタル、さくらインターネット(株)、フリービットインベスメント(株)、(株)コスモ・コンピューティングシステム、(株)大塚商会、IoTスタートアップ(株)、キャピタル・パートナーズ証券(株)、(株)アイビス・キャピタル・パートナーズ、(一社)コンピュータソフトウェア協会(無限責任組合員)等

一般投資家(有限責任組合員)募集は終了しました。

お問い合わせ



CSAJスタートアップファンド事務局 担当:井上、中野
 〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル 4階
 TEL:03-6435-5702 E-mail:startup-info@csaj.jp
 CSAJスタートアップ公式サイト <http://www.csajstartup.com/>

2016.9.30

資料2 CSAJスタートアップ支援エントリーシート

CSAJスタートアップ支援 エントリーシート		申込日： 年 月 日
会社・チームについて		
フリガナ		
会社名・チーム名※		
本社所在地※	〒	
電話番号		
Web Page		
設立年月日※		
従業員数		
資本金		
代表者について		
フリガナ		
代表者氏名※		
電話番号※	(会社/自宅/携帯)	
メールアドレス※		
生年月日※		
Twitter ID		
Facebookページ		
略歴※		
サービス・製品について		
名称※		
概要※		
デモサイトURL		
開発状況※	<input type="checkbox"/> 未着手 <input type="checkbox"/> β版あり <input type="checkbox"/> 商用リリース済(年 月) <input type="checkbox"/> その他()	
適用技術※		
対象ユーザー※		
市場規模※		
想定するグローバル展開※		
ゴールイメージ※		
現状の課題※		
エントリーのきっかけ※		
1. 紹介 (紹介者名:) 2. Web検索 3. その他 ()		
(※印の項目は記入必須です)		
<p>■以下の資料とあわせて事務局へご送付ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製品・サービスの説明資料 (Powerpoint) ・ 直近の決算報告 (あれば) ・ 事業計画書 (あれば) 		
<p>■同意事項</p> <p>エントリーシートの提出にあたっては、以下の事項にご同意の上、ご送付ください。同意いただけない場合及び必要な個人情報を提供いただけない場合は、受付および審査等に関する情報提供などができませんので、予めご了承ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 記入いただいた情報は個人情報になりますので、ご郵送等の際は中が透けないようご注意ください。電子メールを利用する場合は、暗号化するなどでご対応下さい。 ・ 記入いただいた個人情報は、当ファンドへのエントリーの他、等ファンドが主催する各種セミナーの開催や刊行物等の発行の案内に利用させていただく場合があります。 ・ 当ファンドでは、業務の一部を外部に委託する場合があります。その場合、個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約書を締結し、外部への漏洩、再委託の防止等不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。 ・ 提供いただいた個人情報の開示、訂正、利用停止、削除を希望される場合は、ご本人であることを確認させていただいた上、速やかに対応させていただきます。なお、開示の方法は、原則口頭またはFAXによるものとし、無料で対応させていただきますが、他の方法を希望される場合には実費にて対応致しません。なお、本件に関するお問い合わせは、以下にご連絡ください。 		
<p>【送付先・問合せ】</p> <p>〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 内 CSAJスタートアップファンド事務局 TEL: 03-6435-5702 / FAX: 03-3560-8441 / Email: startup-info@csaj.jp 担当: 井上、中野</p>		
<p>事務局使用欄</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>		

2016年(第2期)CSAJスタートアップファンド支援事業 実施報告

2017年3月 発行

発行 CSAJ スタートアップファンド投資事業有限責任組合
無限責任組合員 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル4階
TEL : 03-3560-8440 FAX : 03-3560-8441
URL : <http://www.csaj.jp/>

©2017 CSAJ Startup Fund Investment Limited Partnership
Computer Software Association of Japan